

すてきな作品をお待ちしています！

郵便またはEメールで、投稿者氏名・住所・連絡先を書き添えて投稿してください。作品は未発表のもので、応募は一人1点とし、作品や氏名には必ずふりがなをお願いします。

★応募数が多い場合は選考をさせていただきます。

次回締切 7月25日(木) 必着(掲載は9月号)(企画広報課)

安曇の地で 生きがい造り 夢叶え
花見日より 桜もいけど 車の山
亡き母の 生き方 私の 道標
白と桃 混ぜて膨らむ チューリップ
ふきのとう 花びんに活けて 春想う
幾万里こえ 今年もよろしくと つばめ来る
牡丹花 だいぶ疲れた おらの杖
アペノミクス 私 恩恵 一つのこと
手がのびる 健康食品 朝昼夜
ぶちあたり 初めてわかる ありがたさ
造幣局 桜トンネル 見事なり
手足腰 病みておまけに 物わずれ
節電に 私努力 主は無視
湧き水が 今も溢れて 感謝し
おもい出す 朝のコーヒーの 味のよさ
あたたかい 心でいつも おつき合い
乾杯の 音頭に合し グイッと飲む
おやしギヤグ 猛暑を少し やわらげる
今昔は 祭り華やか 元気でる
逝きし夫 住み良いですか 向うでは
若葉風 吹いて田植えは 最盛期
生きてるか「モシモシ」代りの 朋友の声
草の中 タンポポの花 背のびして
電線で 井戸端会議を つばめらが
今日は又 鳥も歌はぬ 定休日
ああこも 住めば都に なりました
築日和 かつとり口に 鮎の群
春中日 蛙も巻き込む トラクター
涼を採り 湖ではしゃぐは 老若達
黄の瓶に 菜の花1ばい 差し入れて
幕末の 会津の魂 八重に在り
桜散る あの人並が うそのよう
人生は 明るく進み 前向きに
さくら咲き 京都めぐりで 春の御所
この佳き日 幸多かれと 五月晴れ
岩魚釣り 河鹿の歌や 耳癒す

山本 節子(安・西万木)
川端 昭子(マ・高木浜)
中河 仁子(今・今津)
伊庭 健博(新・深溝)
添田富美子(安・常磐木)
平井 ちく(朽・大野)
上田幸次郎(マ・浦)
久保 俊明(高・掛戸)
伊丹 孝子(高・勝野)
池田よし枝(今・今津)
山本 京子(高・高島)
河原田 勝(今・岸脇)
金村 玉子(マ・蛭口)
林 吉輝(新・深溝)
前川 たつ(新・針江)
河原田うた子(今・岸脇)
山本 忍(高・高島)
上山 惟高(高・城山台)
洞山千代江(今・南新保)
中崎 徳子(朽・桑原)
山山美智子(朽・麻生)
松本せつ子(マ・海津)
和田阿也子(新・旭)
森本 幸枝(今・梅原)
風林 み津(安・西万木)
早田 弘子(今・今津)
山田 薫(安・北船木)
小谷 忠雄(マ・西浜)
寺田 義輝(マ・西浜)
村田 ナミ(高・勝野)
久米 良彦(新・太田)
伊吹 義典(マ・中庄)
穴井 義夫(今・梅原)
奥津とし江(安・川島)
澤辺みさを(新・藁園)
山本喜代治(安・長尾)

安曇川で 築場の鮎を 狙う鷺
あざやかな 青葉のトンネル メタセコイア
梅雨入り 雨がはじける 帰り道
寄りそって 師弟愛満つ 栄誉賞
焼肉の 食べ放題で 力つけ
肌寒き 八十八夜の 別れ霜
「美味しいよ」 見るも嬉しい 成長期
目に青葉 里は田植の ひるさがり
寝る前に さんげの心と 有難度う
緑陰に 主とはぐれた 三輪車
春嵐 植田の苗の 浮かびけり
母の日や 若き日の母 想い出づ
なんとなく あうんでわかる 深い仲
入院で 百回以上 ありがとう
庭先に 鳥の土産か 山椒の木
密もどめ 三羽の目白 見えかくれ
介護せし 義母の笑顔に 優しさを
蛙鳴く 田植の後に 月宿る
菜種梅雨 宵の川辺に ホタル舞う
甥できた 私もついに おぼさんだ
さつき晴 田植眺むる 近江米
畑打てる 妻の手に見し 苦労働
夏祭り 古典ゆかしき 京の町
洗い髪 ちよつとオシャレに 夏帽子
バスの旅 お喋り大事 景色飛
腰まげて 農業所得の 申告に
育苗機 にもどりたいと 早苗ふるえ
食に毒 大気汚染に 鳥盗み
啄木鳥が 唄い出すよな 春の風
何ゆえか 北帰出来ずの 湖の白鳥
買ってなき 空き地にかれんな 花の咲く
ネをあげる 前にさらなる 節電を
母の日に 宅急便の 車まつ
いつきても お願ひばかりの 墓詣で
返事好く 用事を素通り させる耳

宇井 増男(高・武蔵横山)
上田 えみ(マ・浦)
高松 逸子(マ・西浜)
太田 和美(マ・蛭口)
梅村 保次(安・四津川)
木津 みね(高・掛戸)
岡田 芳子(マ・沢)
益本さつき(マ・沢)
渡辺 幸江(新・深溝)
丸岡亜希子(新・藁園)
堤中 幸子(新・針江)
曾根しづ江(マ・沢)
平井 真造(安・上吉賀)
前田 とみ(今・浜分)
墨友 光代(今・上弘部)
駒井 重雄(安・北船木)
上原すみ江(新・太田)
北坂 修(高・武蔵横山)
木津良太郎(高・永田)
穴井由香里(今・梅原)
関社 茂夫(マ・中庄)
駒井 堅次(安・北船木)
桑 洋一(新・太田)
本城 和枝(新・太田)
岡田 明子(新・安井川)
西川五穂三(高・高島)
西 晴明(高・鴨川平)
西 美津子(高・鴨川平)
高澤 芳枝(今・松陽台)
高橋レイ子(高・鴨川平)
中内 保男(新・針江)
饗庭ちづ枝(マ・西浜)
稻上 昭代(今・松陽台)
高橋 久一(新・藁園)

あなたの店や事業の広告を出しませんか？

募集 広告

■9月号締切 7月25日(木)
■掲載料 10,000円 / 1枠 (28mm×85mm)

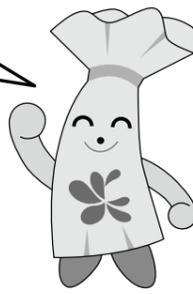
ホームページ

■8月掲載分締切 7月10日(水)
■掲載料 1か月10,000円

「高島みてねっと！
ウィークリーニュース」
の最終画面に掲載主の社
名表示が付きまます！

出す前のチェックで、 可燃ごみ大幅ダイエット！

もうひと手間！
もうひとしぼり！



**可燃ごみは
もうひと手間！**

週2回ある可燃ごみ収集の日。出す前に、もう一度ご確認ください！可燃ごみの袋の中に、資源となる紙ごみが入っていませんか。もし入っていればもうひと手間！資源となる紙ごみを抜き出してから集積所に出してください。また資源となる紙ごみは、紙資源ごみ回収所へ出してください。

**古着は、
中身の見える袋で**

ご家庭で着なくなったり、使わなくなった衣類を「燃やせるごみ」として出していないですか。まだ着られる服は、古着として中身の見える袋で紙資源ごみ回収所へ出してください。(袋の色指定はありません)
ただし、次のものは再使用できませんので、燃やせるごみとして出してください。

- 再使用できない古着とは・・・**
- ・破れているもの
(ボタン等が取れていたり、穴などがひどくあいていたりして着れないものを含む)
 - ・汚れているもの
- 古着として出せないもの**
- ・下着、靴下
 - ・ネクタイ、スカーフ、ストール
 - ・手袋、帽子
 - ・鞆などの小物類
 - ・シーツ、タオル、カーテン、毛布 など

紙資源ごみ回収所は、各支所等にあります。

**生ごみは
もうひとしぼり！**

市のごみ分類では、生ごみは「燃やせるごみ」です。しかし、生ごみは水分を多く含んでいるので、入れるとごみ袋が重い・かさを取る…など、お困りではありませんか。そんな時は、出される前にもうひとしぼり！生ごみの水分が減ると、ごみ袋が軽くなり、かさも減ります。

第1回リサイクル広場

毎回好評のリサイクル広場を今年度も開催します。回収できるものは、紙ごみだけでなく、燃えないごみB類・飲食用カン・飲食用ビン・ペットボトル・有害ごみです。燃やせるごみ・燃えないごみA類・粗大ごみなどは回収しませんのでご注意ください。

リサイクル広場は、市民の皆さんにさらに紙ごみ分別に取り組んでいただけるように、ごみの分別意識や資源化の理解を深めるために実施するものです。紙ごみ等をご自分で分別してからお持ち込みください。(「紙ごみの分け方・出し方」参照) わからない場合は、会場で係の者をご説明します。

ご自宅にたまった紙ごみ等を一度に出せる機会ですので、ぜひお越しください。

日時 7月13日(土)
10時～正午(雨天決行)

場所 今津町今津 南沼地先市有地
(のぼり旗が目印です。)

岡ごみ減量推進室 ☎(25)8123